

囚われの美女 (1983)

LA BELLE CAPTIVE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1989/06/10

公開情報 シネマトリックス

【解説】

現代フランスの代表的作家アラン・ロブ＝グリエの脚本・監督作品。デューク・エリントンのナンバーが流れるダンス・クラブ。肩を露わにして踊るブロンドの女を、ある男が見つめていた。男の名はヴァルテル、情報の運び屋。いつしか二人は体を合わせ、踊り始める。そこにボスからの電話…いったんフロアを離れたヴァルテルが戻ると、女の姿は消えていた……。幻想的なサスペンス作品であり、その目の付けどころ、描かんとする方向性は非常にいいのだが、完成した作品は、ストーリー性、娯楽性に欠けており、イメージのみが先行した、やや退屈な感じの作品になってしまっている。ルネ・マグリットを配した幻想的シーンは興味深い。

【クレジット】

監督	アラン・ロブ＝グリエ	Alain Robbe-Grillet
製作	ベルナール・ブーイ	Bernard Bouix
原作	フランク・ベルピラ	
脚本	アラン・ロブ＝グリエ フランク・ベルピラ	Alain Robbe-Grillet
撮影	アンリ・アルカン	Henri Alekan
音楽	デューク・エリントン	Duke Ellington
出演	ダニエル・メズギッシュ ガブリエル・ラズール アリエル・ドンバール シリエル・クレール	Daniel Mesguich Gabrielle Lazure Arielle Dombasle Cyrielle Clair